

# 豊剣会だより

(表題字・中9 榎原 武雄氏)

平成14(2002)年3月12日 発行

## 豊高剣道部部長より

部長 長尾 勇輝

最近僕は自分にとって剣道とは何なんだろうと考えることがあります。父の影響で小学校2年生の頃から、振り返ってみれば10年近く竹刀を握っています。しかし、試合で活躍したこともなく、決してうまいとも言えません

中学校ではほとんど指導者なしの、生徒だけで練習していたため、あまり上達せず、高校へ入ったら部活を頑張ろうと考えていました。1年生の間は、2・3年生の先輩が色々教えてくださったからよかったのですが、いざ自分が部長になると、何をすればよいのか、上達の糸口を見失ってしまったような気がします。また、そんな僕には指導者のいる他校がうらやましく感じられます。

自分の剣道に自信が持てないせいで、他の部員は口には出しませんが、不満や不安を持っているだろうと思います。彼らは本当に一生懸命でまじめです。先輩方が定期的にご指導していただければ、必ず強くなります。どうか先輩方、豊中高校へ足を運んでください。

## 第八回豊剣杯争奪大会及び懇親会のご案内

毎年3月下旬の日曜日に実施している、豊剣杯争奪大会及び懇親会も、今回で第八回目を迎えることとなりました。参加者も年々増加し、昨年の第七回は、現役も含め72名を数えるに至りました。

今後、豊高剣道部OB〔豊剣会会員〕相互、並びにOBと現役部員の交流の場として、参加者がますます増えることを願っております。現在剣道をしておられない方も、剣道部の同窓会のつもりで、ふるってご参加下さるようお願い申し上げます。

第八回の実施要項を、以下のように決めましたので、同期の方をお誘いのうえ、参加の申し込みをお願いいたします。期日が迫っておりますので、申し込み無しでの当日参加でもけっこうですが、準備の都合もありますので、できるだけご連絡下さい。

- 1 日時 3月24日(日)
- 2 場所 争奪大会;豊高柔剣道場 懇親会;さがみ
- 3 会費 一般 3,000円 学生 2,000円
- 4 申込先

\*参加される方は、下記事務局の高田宛ハガキ・電話又はFAX〔下記電話で送れます〕で、若しくは下記メールアドレス宛Eメールでご返事ください。高田宛電話・FAX連絡の際、非通知の方は186を頭に付けて通知して下さい。高田不在の場合は伝言でけっこうです。

〒563-0105 大阪府豊能郡豊能町新光風台2-5-21

TEL 0727-38-5433

メール houkenkai@hotmail.com

### 5 実施スケジュール

- 11:00~ 受付開始〔体育館1階入口にて〕
  - 12:00 豊高柔剣道場に集合しチーム編成
  - 12:45 開会式
  - 13:00 試合 開始、その後 練習
  - 15:00 閉会式 終了
- 〔「さがみ」(学校から歩5分・梅花高校東北向い)へ移動〕
- 16:00 懇親会 開始(大会の進行次第で多少前後します)
  - 17:30 懇親会 お開き

(注)後半の懇親会の都合がございますので、試合に参加される方は、12:00からスムーズにチーム編成ができるよう、早めにお越し下さい。

## 会計よりご挨拶

高13期 松村 栄太郎

豊剣会の集いや通信欄の短信に接し、会員の方々の過ぎ去りし「或る時代への想い」というものを、ひしひしと感じております。私自身、その時代をよくも無事に通過できたことだと思えばかりです。

さて、毎年現役・後輩に対するご芳志を賜り有り難うございます。今後ともよろしくお願いいたします。

## 大芝利文会長よりご挨拶

高13期 大芝 利文

21世紀の新年というべき2001年は、多難な年でありました。国内経済は不況が続き、数多くの企業の倒産、従業員のリストラ、デフレ現象が続き、国際面では、誰も予想しなかった米国ニューヨーク市で起こったテロによるビル破壊、そしてアフガン戦争など、この世の中がどのように進んでいくのか予断を許しません。

私事ですが、昨年4月に長年勤務していたホテルから、同じビル内の関連会社の「劇場」(新神戸オリエンタル劇場と称します)に出向いたしました。サービス業とはいえ、全く違った職種で、定年間際の慣れない仕事の習得のために、14年前造船業からホテルに転職して以来の、緊張感と猛勉強を強いられました。10か月を過ごした今、ようやく慣れてきた現状で、このご挨拶文を書かせていただいております。とはいえ、剣道を修業してきた者にとりましては有り難いもので、毎朝の竹刀の素振り(ゴルフクラブの素振りも兼ねていますが)は続けておりまして、その為かどうかわかりませんが、身体はいたって健康で、日々を過ごしております。

そのような中、今年もすでに3月となりました。毎年、前会長の西村淳一様(中14期)・豊田俊一様(中21期)・松村栄太郎様(高18期)や高田裕文先生(高20期)をはじめ、若手のOB諸氏のご助力で、豊剣杯争奪大会と親睦会が催されてきましたが、今年も3月24日(日)に開かれることになっています。

前にもお伝えしましたが、近年若手OBの参加が増加し、新しい豊剣会の結束の場として非常に有意義な集まりとなっています。今年は第八回を迎えますが、豊高柔剣道場での大会、そして終わってからの近隣の居酒屋でのOB親睦会は大変楽しいものです。是非多数の皆様のご参加をお待ちいたしております。

21世紀の2年目、今年は少しでも明るい世の中になりますよう、そして会員諸氏の益々のご健勝とご活躍、母校豊中高校剣道部の更なるご発展をお祈り申し上げます。

## 平成14(2002)年度剣道部合宿

—少し違った雰囲気—

豊中高校剣道部顧問 山崎 一

2001年度の合宿は、例年とは少し違った雰囲気の中で実施されました。期間(7月30日~8月2日)は例年とほぼ同じ。場所の奥神鍋高原もここ数年変化無し。観光バスを使つての往復も。いったい何が違ったのかと言いますと、このところ毎年皆勤で合宿に参加し、現役生徒を指導して下さっていた豊田俊一さん(中21期)に、ご本人のやむを得ぬご都合のため、お見えいただけなかったことです(ちなみに、豊田さんは日頃からよく剣道部の練習の指導をして下さっています)。剣道経験の全くない私が指導できるわけなどなく、これは困ったことになったなと思っていましたところ、豊田さんの手配で、豊剣会の大学生が4人来てくれることになりました。そのうち4日間べったり張り付けて現役生を<しごいて>くれたのが、尾久土さんと阪本さん(いずれも高49期)でした。

生徒に感想を聞いてみますと「年が近いので話しやすかった。」「大学のことを聞けてよかった。」「練習はきつかった。」などの声。<先生>というより<先輩>という感じで接していて、それなりに楽しんでいました。ところが、来てくれたメンバーは大学を卒業して就職するので、来年はダメとのこと。新年度の合宿はどうなるのだろうと考えると、頭が痛くなります。日程は8月初旬の予定ですので、よかつたらぜひ一度のぞいてください。何にはせよ、前顧問の高田先生(高20期、豊剣会員で現在は春日丘高校定時制教頭)のように、直接指導できる顧問の先生が、豊高に来てくださることを待ち望む毎日です。

## 豊剣会会計報告 (平成 13.4.1 ~ 13.12.31 現在)

(収入の部)	
1 前年度繰越金	85,774.-
2 賛助会費	224,680.-
3 雑収入	4.-
合 計	310,458.-
(支出の部)	
1 剣道部合宿援助費	100,000.-
2 剣道部合宿協力費	60,000.-
3 慶弔費	10,500.-
6 次年度繰越金	139,958.-
合 計	310,458.-

- (注)① 前回までは、3月末で締めしておりましたが、この「豊剣会だより発行費用」及び「豊剣会争奪大会・懇親会の収支」が未定であるため、今回は12月末までの決算とさせていただきます。次回以降も1月～12月の決算となります。
- (注)② (支出の部)の「次年度繰越金」は、「豊剣会だより」発行の封筒代・用紙代・印刷諸費・郵送費等10万円近く、及び、豊剣杯争奪大会・懇親会の不足分に支出されるため、平成14年4月以降の残高はもっと減少します。
- (注)③ 平成13年夏の剣道部合宿は、顧問であった高田教諭が豊高から転勤し技術指導者が豊田氏のみとなり、指導に困難を来すため、指導補助をOB諸氏にお願いしたことから、追加費用(協力費)6万円が必要になりました。

## 協力金等のお願い (事務局より)

日頃は、豊剣会へ色々ご協力を頂き有り難うございます。豊剣会は、(ア)豊高剣道部OB相互の交流及びOBと現役部員の交流、(イ)現役部員への支援を目的に組織されたもので、その運営は、皆様からの会費・協力金で賄われております。それらの資金は、(ア)については、毎年3月下旬に実施している「豊剣杯争奪大会と懇親会」への援助、皆様にお送りしている「豊剣会だより」の発行費用、慶弔費等に使われております。また(イ)については、夏期合宿への援助費等として、剣道部員の技術向上のために活用されております。従って、毎年皆様からお送りいただく会費・協力金が途絶えることは、伝統ある豊高剣道部の、世代を越えた交流を絶やすことにつながると申して過言ではないと考えます。どうかその点をお汲み取りいただき、同封の振り込み用紙にて、多大のご協力をいただけますよう、心よりお願い申し上げます。また、母校近くにお住まいの方は、3月下旬の「豊剣杯争奪大会及び懇親会」にご参加いただくようお願いいたします。遠方の方[もちろんお近くの方も]は、豊剣会事務局宛に近況をお知らせ下されば、次号の「豊剣会だより」に掲載させていただきますので、音信の途絶えた同期や先輩・後輩との交流復活のきっかけになると思います。

### 会費・協力金へ協力いただいた方

[平成13年3月～5月にかけてご送金いただいた方々を、ご紹介いたします。その後ご送金いただいた方は、次号でご紹介いたします。五十音順で敬称略。( )内は旧姓、[ ]内は短姓。万一、掲載漏れ、誤字等がありましたらお許しください。]

中4; 荒川 拓。中9; 榎原武雄。中10; 薦田巖男、温品正雄。中14; 米谷孝。中15; 上田泰章。中16; 前川昌三。中17; 北村勤、中島 巖。中18; 森川五郎。中19; 小山善基 [平成13年3月3日死亡いたしました。]、谷口真澄、練木昌三。中21; 土倉猛、豊田俊一、西谷稔、水野貴夫。中22; 玉城哲一、宮崎(上島)喜昭。高7; 今西春禎。高10; 牧野芳治、吉村克彦。高13; 大芝利文。高14; 丹羽太貴。高16; 大芝信雄。高19; 松原基夫。高20; 村上優。高22; 横田聡。高27; 加藤健、西崎(高木)佳子、横田聡。高29; 加藤芳哉、友田圭司、吉矢和彦。高30; 石橋一雄、島村宏二。高31; 秋(森田)敦子、藤野(鶴川)隆世。高32; 福田和弘。高35; 塩見雅人。高38; 植松千佳 [会報いつもありがとうございます。後輩部員の方のご活躍に心を躍らせています。今後とも期待しております。]。高46; 渡部義久。高48; 西垣僚子。高49; 阪本裕貴 [今年は実習中なので、大会に参加できません。申し訳ありません。]

なお、前号で高36期の市村(谷)依子様が漏れておりました。お詫びして、ご紹介いたします。

## 第一～六回豊剣杯争奪大会及び懇親会参加者のご紹介

[OBのみで敬称略。これは、前回の「豊剣会だより」で掲載した方々を再掲載したものです。万一、掲載漏れがある場合、誤字のある場合はご容赦ください。]

中9; 榎原武雄。中10; 薦田巖男・温品正夫。中14; 西村淳一。中16; 秋山勇。中21; 豊田俊一。中22; 宮崎義昭・佐藤功。高7; 今西春禎。高10; 近久智彦・牧野芳治。高13; 大芝利文。高16; 大芝信雄。高18; 大崎敏雄・松村栄太郎。高19; 松原基夫。高20; 高田裕文。高29; 並河徹也。高34; 世古信三。高36; 炭田耕次。高37; 大森一夫・曾和昭文。高43; 石塚佳久・岡本研太郎・平岡幹朗・皆川真寛。高44; 糸永佳正・平岡巳和。高45; 富澤和彦・森浩介・阿古裕美。高46; 天満俊秀・広田修一・守屋研一郎・石田正樹。高46; 渡部義久。高47; 若泰典・稽古庵総志・野田義晴・吉田淳一・上田千尋・南葉子・大澤奈保子。高48; 光久広志・長瀬享・梅山孟人・新開健太郎・高橋良・木村麻子・松本朋子・吉田基子・中原久美。高49; 皆川真崇・吉賀緑・大森久美子・坂本裕貴・小山卓也・福岡大輔・門脇真一・矢野倫太郎・尾久土寛・岸本かおる・為平隆治・豊田真介・福嶋典子・寺谷俊美。高50; 野矢士朗・三坂裕子・原野真理子・俣野成信・木下佳子・前田順史・石田拓司・加藤信幸・森山佳奈・矢田亜希子。高51; 酒井千菜・中紀貴・岡あゆみ・鳥香苗・中野仁志・石井佑可子・森山雄太郎・横山友美・中野咲・鈴木麻衣子。高52; 小澤葵・梅島慎吾・小野瀬智・依田芙美・木曾潤子。

## 第七回豊剣杯争奪大会及び懇親会参加者のご紹介

[OBのみで敬称略。下記は、受付で記名された方ですので、万一、掲載漏れがある場合、誤字のある場合はご容赦ください。]

中14; 西村淳一。中19; 谷口真澄。中21; 豊田俊一。中22; 宮崎喜昭。中22; 玉城哲一。高13; 大芝利文。高18; 松村栄太郎。高20; 高田裕文。高44; 浜口景子、大辻晶子。高45; 今泉佐知子。高46; 渡部義久。高49; 大森久美子、尾久土寛、為平隆治、豊田真介、福岡大輔、福嶋典子、皆川真崇、矢野倫太郎、吉賀緑。高50; 加藤信幸、木下佳子、野矢士朗、三坂裕子、亦野成信、矢田亜希子。高51; 岡あゆみ、酒井千菜、信太友規子、中野仁志、森山雄太郎、横山友美。高52; 梅島慎吾、谷澤和哉、天満慎太郎、福嶋徹夫、藤澤俊吾、前田博史、吉田賢一。高53; 金山知夏、竹内嘉彦、新島剛、松尾尚文、水川明子、弥城加容子。

(注) 上記参加者の他、豊高剣道部顧問山崎一先生と、現役生26名に参加・協力していただきました。山崎先生には、休日にも係わらず、大変お世話になりました。この場をお借りしてお礼申し上げます。

## 事務局よりお詫びと訂正

昨年発行した「豊剣会だより」の、前会長西村淳一様のご挨拶の中で、豊剣会創設者中務秀夫様のお名前があがっておりましたが、西村様から原稿を頂戴し、ワープロに打ち込んだ際、中務様の敬称が抜けてしまいました。これは事務局担当のミスであり、そのため、前会長西村淳一様及び故中務秀夫様並びに中務様のご家族に対し、大変失礼な結果となりました。この場をお借りして深くお詫びすると共に、訂正させていただきます。

## 編集後記

事務局 高田 裕文 (高20期)

今回も、「豊剣会だより」の発行が大幅に遅れてしまいました。その結果、「第八回豊剣杯争奪戦・懇親会」のお知らせがギリギリになったことを深くお詫び申し上げます。

事務局担当者を初め、各原稿の寄稿者は、多忙な仕事の中で「豊剣会だより」の作成・発送を行っていることから、なかなかかどらないのが現状です。来年度はもっと早く発行できるように努力したいと考えております。そのため、豊剣会会員の皆様のご協力をお願いするかもしれません。その際は、よろしくお願いたします。